



金沢百万石

Kanazawa Hyakumangoku

Kanazawa Million Weekly Bulletin No. 0492 11.20 2008

2008年11月のロータリーレートは、1ドル=100円



兼六園と金沢城を案内の石丸夫人と

ようこそ 地区大会に韓国南光州RCの皆様

11/15 ~ 16の地区大会に3710地区の朴天學地区友情交換委員長、李承采前3710地区総裁、金明洙ガバナー補佐が来られました。 11/14

(金) 小松空港 10:55 着

宿泊 白鳥路ホテル

・歓迎会... 14日(金) 19時から白鳥路ホテル

1



白鳥路ホテルにて百万石クラブ主催の歓迎会



地区大会会場の富山国際会議場にて



小松空港に見送る 2008.11.17



2008 ~ 2009

(役員) 会長：岩倉舟伊智 会長外副会長：村田祐一 幹事：多田利明 会計監査：竹田敬一郎

SAA：井口千夏

(理事) クラブ管理運営委員長：吉田光穂 (親睦友好：宮永満祐美 プログラム：木村幸生 SAA：井口千夏)

奉仕プロジェクト：炭谷亮一 (職業：申東奎 社会：相良光貞 国際：斎木妙子 ニコ：東海林也令子)

会員組織委員会：魏賢任 (会員増強：吉田昭生)

国際ロータリー財団委員会：西村邦雄 (ロータリー財団と年次寄付：木場紀子)

広報委員会委員長：石丸幹夫 (副：大平政樹 広報：北山吉明 ロータリー情報：永原源八郎 会報：石丸幹夫)

例会場 ホテル日航金沢 5F ☎ 920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00

事務局 ライブ1ビル2F ☎ 920-0852 金沢市此花町 3-2 T262-2211 F262-2241 (事務局) 相川晶代

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp

ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 10:00 ~ 16:00 木 15:00 ~ 20:30 休憩時間 12:00 ~ 13:00 休日 土日祝日



例会便り

492 回

11.13 2008

11/13 出席率 46.15%

10月修正出席率 78.98%

点 鐘

Song: 『それこそロータリー』
四つのテスト

会長挨拶: われわれ業界は不景気で
す。政府の給付金については年内に
出来るのでしょうか? 反対論も多い
が、もっと出せという意見もない様
です。株は 456 円もさがりました。



また1 \$ は 96 円です。私事ですが、次女がお嫁にいき、やっと父親の仕事も一段落です。ほ
っとしています。



ゲスト紹介 平木 孝志 様 (日本画家) メイキャップ: 金沢香林坊
RC 小幡謙二様

皆出席顕彰 * 30 力年 石丸幹夫 会員 * 10 力年 金 沂秀
会員 (欠席)

《 食 事 》

幹事報告 委員会報告ほか

多田利明幹事 11/15 - 16 は地区大会です。また来年 1/13 は市内 8 RC
合同新年例会です。本日例会後の理事会おわずれなく。



ニコニコBOX

¥15,000- 本年度累計 ¥358,000- 残高¥2,812,478-



香林坊 RC 小幡会員 平木先生、いつもお世話になってます。片町伝馬商店街副理事長の小幡で
す。街創りで、又お知恵を貸して下さい。本日は、ありがとうございました。 岩倉会長 平木様、
本日の卓話「百万石コレクション」楽しみにしています。次女も嫁に行きました。父親の役割も一応終
わりました。ほっとしています。 石丸会員 平木先生の講話ありがとうございます。ロータリー
30 年皆出席ができました。きっと皆良い人ばかりだったからですね。 木村陽子会員 月のとっ
てもきれいな夜です。平木先生、本日の卓話どうぞよろしくお願い致します。たのしみにして居ります。

炭谷会員 卓話に平木先生をお迎えして。 宮永会員 本日、出張のため早退します。理事
会の皆様、年忘れ例会の審議よろしくお願ひします。 吉田光穂会員 平木様、ようこそいらっし
やいました。 江守巧・道子会員 平木先生本日は、よろしくお願ひします。

講話の時間

日本の美 ~ 映像の美 ~ 『 百万石コレクション 』



平木 孝志 様 (日本画家) 【プロフィール】金沢市生まれ。金沢
美術工芸大学院修了。現在、金沢学院短期大学教授。日本画家、日展
会友。

日本画家、美術史家、遠州流茶道家として茶道文化を通じ金沢の伝統
文化の普及に務める。実家は旧上伝馬町にある 14 代続く加賀藩御用
達の「染元・平木屋」。国登録有形文化財に指定されている。

「加賀は天下の書府なり」と新井白石はのべています。加賀藩には本当に多くに貴重な
文化財があります。

現在の財団法人前田育徳会には旧藩主前田家に伝来する転籍・文書・絵画・工芸品ほか
の文化財が沢山あります。

国宝 22 件、重要文化財 75 県などです。

尊経閣文庫と経書以下の典籍を尊蔵する意味の文庫です。前田家は代々菅原氏を自称し、

文事・工芸の振興に

力をいれました。そして大正 15 年に公益法人侯爵前田育徳財団
を設立しました。十六代前田利為 (陸軍大将) は

文物を愛し、関東大震災を契機に書籍・文類の保存整理に尽力し
ました。

育徳の由来は「君子以果行育徳」君子をもって行いを果たし徳を
養う です。

漢籍 4100 部、和書 7500 部、文書 2500 部、絵画、工芸品多数で
国宝 (典籍 19 点、太刀 3 点) 重文 (典籍 58 点、絵画 9 点、工芸
品 8 点)

しかし石川県内のもは甚だすくなく、県立美術館や成巽閣とは
契約で常時展示している。

日本書記、万葉集、土佐日記、秘府略の古い写本は残存最古のも
ので大変貴重なものである。



例会 予定 2007-2008 年度

- 11/13 日本の美シリーズ - 映像の美 -
平木 孝志 様 (日本画家) 和食
「百万石コレクション」 理事役員会会
- 11/20 日本の美シリーズ - 工芸の美 -
前田 宏智 会員 (金工作家) 単品
「東京芸大の現場 (彫金研究室) から
- 11/27 例会休会
- 12/4 《年次総会》 理事役員会
- 12/11 フォンソワーズ・コレクション 様
- 12/18 《年忘れ家族例会》

国宝の太刀は名物大典太（典太光世 平安後期の筑後三池の刀工）は前田家第一等の名刀で室町以来の天下五剣の内と言われていて

15代足利義明、豊臣秀吉、前田利家と渡った。

名物太郎作正宗（相州正宗 鎌倉末期から南北朝時代の刀工）三代将軍徳川家光の養女大姫が輿入れした4代前田光高へ。

名物富田江（相州正宗の弟子 越中松倉郷の刀工）富田左近将監知信 堀秀政 豊臣秀吉 関白秀次 太閤秀吉 二代前田利長

二代将軍秀忠 前田光高に至った。

大燈国師墨跡「梅溪」は重要文化財で前田家伝来（五島美術館蔵）で京都大徳寺開山の禅僧宗峰妙超の書。日本禅林墨跡の筆頭で

山城国田辺の一休寺から三代前田利常ねわたった。そのため毎年米100石を寄進している。

点 鐘

理事会ご案内

理事・役員 各位

役員：岩倉舟伊智（会長）、村田祐一（副会長）、多田利明（幹事）、井口千夏（副幹事・会場監督）竹田敬一郎（会計監査）

理事：吉田光穂（クラブ管理運営委員長） 炭谷亮一（奉仕プロジェクト委員長） 魏 賢任（会員組織委員長） 西村邦雄（ロータリー財団委員長） 石丸幹夫（広報委員長） 齋木妙子 会員

理事・役員会のご案内

日 時： 11月20日（木）例会終了後

場 所： 例会場において

議 件： 次年度理事役員選考について その他

今月の二次会（飲み会）のご案内

親睦委員会（二次会担当） 竹田 敬一郎 大沼 俊昭

11/20日の例会は、東京から前田宏智会員が卓話にいらっしゃいます。久しぶりに お会いできるので例会終了後、二次会を開催したいと思います。（27日は例会休会）万障繰り合わせ、ご出席下さい。

日時 11月20日（木）・例会終了後 場所 ANA クラウンプラザホテル 2F「花梨」 会費 4,000円

20日卓話 日本の美～工芸の美 前田 宏智会員（東京芸大 准教授 金工作家）

タイトル 「東京芸大の現場（彫金研究室）から」

11月例会変更のご案内

金沢北RC 11/20（木） 地区大会に振替

みなとRC 11/18（火） 11/19（水）午後6:30～ 金沢国際ホテル

百万石RC 11/27（木） 休会

12月1月例会変更のご案内

金沢RC 12/7（水） 18:00～ ホテル日航金沢「金沢RCクリスマスパーティー」

12/24 休会 12/31（水）休会 1/7（水）休会 1/14（水） 1/13（火）金沢8RC 新年合同例会

金沢東RC 12/8（月）18:30～ 金沢国際ホテル「年忘れ家族例会」

12/22（月）休会 12/29（月）休会 1/5（月） 1/13（火）金沢8RC 新年合同例会

金沢西RC 12/19（金） 18:00～ 金沢都ホテル「家族親睦パーティー」 12/26（金） 休会 1/9（金）18:00～ 金沢都ホテル「新年例会」 1/16（金） 1/13（火）金沢8RC 新年合同例会

金沢南RC 12/16（火）18:30～ ホテル日航金沢「年忘れ家族会」 12/30（火） 休会 1/6（火） 休会 1/13（火） 1/13（火）金沢8RC 新年合同例会

金沢北RC 12/18（木）18:30～ 松魚亭「年忘れ会」 12/25（木）休会 1/15（木） 1/13（火）金沢8RC 新年合同例会

香林坊RC 12/22（月）18:30～ 金沢エクセルホテル東急「年忘れ家族会」 12/29（月） 休会 1/5（月） 1/13（火）金沢8RC 新年合同例会

みなとRC 12/16（火） 18:00～ ANA クラウンプラザホテル金沢「年忘れ家族会」 12/30（火） 休会 1/6（火） 休会 1/13（火） 1/13（火）金沢8RC 新年合同例会

百万石RC 12/18（木） 19:00～ ホテル日航金沢「年忘れ家族例会」 12/25（木） 休会 1/15（木） 1/13（火）金沢8RC 新年合同例会

金沢8RC 新年合同例会 1月13日（火）ホテル日航金沢 18:00～

金沢8RC 新年合同例会開催のご案内

金沢8RC 新年合同例会を開催致しますので多数のご出席を賜りますようお願い申し上げます。なお、当日のご出欠にかかわらず全員登録とさせていただきますが、お席の準備の都合上、下記にてご都合をお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

日 時： 平成21年1月13日（火）午後6時～

場 所： ホテル日航金沢 4F「鶴の間」

会 費： 4,000円（百万石RCはクラブで負担致します）

当日のご出欠を11月28日までに返信下さい。

会員消息



シャンソン de ファンソン 谷伊津子 ライブコンサート

2008.11/30 (日) pm5:00 (ヴォーカル発表会は pm4:00) 金沢ニューグランドホテル 4F

¥5,800 (コーヒー等お飲物付き)

チケット申し込み、問い合わせ

Tel & Fax 076-247-2219

090-8093-8093

木の葉の色づきに、秋の深まりが感じられ、シャンソンにふさわしい季節が訪れてまいりました。是非お出掛けくださいませ。 谷伊津子会員



石仏探歩とグルメの旅

梵人会 (吉田昭生主幹) と石仏奉賛会員による旅で 1/19 (日) 金沢市の如来寺を出発し、伏見稲荷大社、石峰寺、月の蔵人、月桂冠大倉記念館、井筒八つ橋本舗などを訪ねました。

土田初子会員

地区大会特集 2008.11.21-21



RI会長代理から国際ロータリーについての詳細な報告がありました。

このところ人的パワーは減少しています。

2008.11.12 現在で全世界の会員数は 121 万 9640 人ですが 6.30 では 123 万 1483 人でしたからかなり減少しています。女性会員は 18 万 8744 人 (15.5%) クラブ数は 3 万 3250 クラブ、地区数は 534、国と地域は 200 以上。

日本のロータリー

2008.11.12 現在で会員数は 9 万 5553 名で、6.30 では 9 万 7642

人 07.6.30 は 9 万 9574 名、女性会員は 3350 人 (3.5%)

クラブ数は 2309 クラブ、6.30 では 2314 で、昨年の 07.6.30 は 2323 クラブでしたのやはり減少しています。

2007 年規定審議会報告



標準ロータリー定款の第 5 条に四大奉仕と明記

ポリオ撲滅を RI の最優先目標とすること

人頭分担金の増額 2008 年度半期 24 ドルで 一か月約 400 円負担? (50 セント増額) 2009 年度半期は 24.5 ドル、2010 年度半期は 25 ドルになります。

地区資金のための一人当たりの賦課金の決定を PETS でも可能とした。

半期の要出席率を 60 % から 50 % とした。

正会員の資格

ロータリー学友会員をいれる。(職業分類を問わず)

社会奉仕をしている一般市民 (事実上裁量権がない人も) にも認める。

資格喪失は四つのテストに違反した場合は会員身分を終結させ得る。



安平一彦

2008-2009RI 会長代理
姫路 RC
民事弁護士

ロータリー財団の使命は

ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通して、世界理解、親善、平和を達成出来るようにする事。

標語 Doing good in the world 世界でよいことをしよう
すべてのプログラムの運営の簡素化
未来の夢計画に沿ったプログラム
クラブや地域レベルで財団に参加し、身近なものに
資金と人材提供
未来の夢計画を支える効果的方法の開発

2007.6～7の理事会決定

例会頻度がクラブ例会にもたらす影響について 試験的プロジェクト実施（例会を月2回にするとか）

財団学友をクラブ例会に招待することを奨励
地区ガバナーに対する倫理規範を採択
国際ロータリーの使命とビジョン声明採択
奉仕、倫理、親睦 超我の奉仕について

2007.11の理事会決定

ポリオプラスのプログラムが完成するまで他の国際的プログラムは検討しない。
国際ロータリー会員（各ロータリークラブ）組織地域コーディネータ（RRIMC）の人数を44人から64人に増やし、
国際ロータリー会員（各ロータリークラブ）組織ゾーンコーディネーター（RIMZC）を廃止する。

RIに新職業奉仕委員会を作る。
RIにローターアクトに関する常設委員会を作る。
インターアクト・プログラムの発展を奨励する。

2008.1の理事会決定

ゾーンの構成を見直し、再構築する。（日本はゾーン1、2、3）
決議23-34を手続き要覧やロータリー章典において「歴史的文書」として取り扱う。
広報補助金プログラムを2008-09年度も継続する。
2016年の国際大会開催地を韓国ソウルと暫定的に決定。2015年の国際大会開催地をラテンアメリカが米国西部で行う。

2008.7の理事会決定

2008-09年度 RI 予算 収入 8640万ドル（約80億円） 支出 8620万ドル

2008.6.30現在のロータリー財団

創立以来の寄付金累計 21億7100万ドル（約2200億円）
日本の寄付金累計 3億9048ドル（約300億円）
全世界のポールハリスフェロー数 112万6784人
全世界のベネファクター数 7万7776人
日本のベネファクター数 2万0507人
創立以来の全世界の財団奨学生数 4万人以上
同 日本からの財団奨学生数 7500人以上
2007-8年度の日本からの財団奨学生 193人
同 海外からの財団奨学生 10人

ロータリー財団の決算（2006-07年度）

収入
寄付合計 1億3310ドル
投資収益 1億0580ドル （参考2007-08年度損失
4400万ドル）収益合計 2億3890ドル
支出
プログラム奨学金・補助金 1億0020万ドル
プログラム運営費 1870万ドル 運営費 1890万ドル
奨学金・補助金及び運営費 1億3780万ドル
差し引き剰余（年金調整費） 1億0060ドル



高柳地区ガバナー



井上石川第一Bガバナー
補佐



地区大会第2日富山大和6F 京料理濱登久で昼食の百万石クラブ会員

年次寄付上位国（2006-07 年度）

		一人当て	
1	米国	5500 万 7000 ドル	110 ドル
2	日本	1326 万 5000 ドル	112 ドル
3	韓国	902 万 7000 ドル	147 ドル
4	インド	728 万 8000 ドル	51 ドル
5	カナダ	553 万 1000 ドル	120 ドル
1 2	台湾	289 万 9000 ドル	123 ドル
2 0	香港	59 万 7000 ドル	306 ドル

「森から未来をみる」 C.W. ニコル 氏



私はケルト系日本人です。17歳で家できて北極へいきました。カナダやアラスカは人間がいらないから美しいです。その頃のイギリスのテムズ川は本当に臭かったです。カナダのデモン島には北海道より大きいのに冬季には5人しかおりません。

日本との出会いは嘉納治五郎の弟子の方で私は柔道、空手などの練習をしました。その後ラフカジョーハーンも読みました。

46年以上前より日本の山へ行き、ケルト人の大好きな猪に出会いました。英国にはもういません。日本では北極にいる岩魚がいます。

熊もいます。大自然の美しい日本ですが、間違いも犯しています。原生林を切って杉ばかりうえました。熊や猪たちは大事な森を失い里に下りるようになりました。



日本の自然が作ってきた文化をずーとみておりたいと思います。

『日本の森を、ふたたび野生動物の棲める豊かな森に戻したい。』そんな思いでC.W.ニコルは長野県に小さな森を買い、再生活動をはじめました。この森で起きることが、日本中の森がよみがえるための一歩となることを願っています。

長野県黒姫にある「アフンの森」からはじまっています

長野県黒姫にある「アフンの森」からはじまっています

C.W. ニコル氏紹介

職業 作家

生年月日 1940年(昭和15年)7月17日生まれ

略歴 英国南ウェールズ生まれ。17歳でカナダに渡り、その後、カナダ水産調査局北極生物研究所の技官として、海洋哺乳類の調査研究に当たる。以降、北極地域への調査探検は12回を数える。1967年より2年間、エチオピア帝国政府野生動物保護省の猟区主任管理官に就任。シミエン山岳国立公園を創設し、公園長を務める。1972年よりカナダ水産調査局淡水研究所の主任技官、また環境保護局の環境問題緊急対策官として、石油、化学薬品の流出事故などの処理に当たる。

1962年に空手の修行のため初来日。1980年、長野県に居を定め、執筆活動を続けるとともに、1986年より、森の再生活動を実践するため、荒れ果てた里山を購入。その里山を『アフンの森』と名付け再生活動を続ける。この森での活動や調査等をより公益的な活動を全国展開するために、2002年、「財団法人C.W.ニコル・アフンの森財団法人」を設立し、理事長となる。

1995年7月、日本国籍を取得。

2005年、英国エリザベス女王陛下より名誉大英勲章を賜る

1993年～ 国際松濤館空手道連盟顧問

1993年～ (財)屋久島環境文化財団特別顧問

1994年： 内閣官房「21世紀地球環境懇談会」委員

1995年～ 学校法人東京環境工科学園理事・実習場長

1997年： 内閣官房「子どもの未来と世界について考える懇談会」委員

2002年： 内閣府「未来生活懇談会」委員

2003年～ 東京都 エコツーリズム・サポート会議委員

2003年～ 環境省 エコツーリズム推進会議委員

2005年～ 京都大学フィールド科学教育センター社会連携教授